

# PlateSpin Forge 3.1 リリースノート

2011年10月21日

Novell®

## 1 このリリースについて

バージョン 3.1 は、いくつかの新機能、改善、およびバグ修正を提供します。

以前の 3.x.x リリースに同梱されたリリースノートのドキュメントについては、「[PlateSpin Forge 3 マニュアルの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/platespin\\_forge\\_3\)](http://www.novell.com/documentation/platespin_forge_3)」にアクセスし、メインの目次ページの下部にある「[以前のリリース](#)」を確認してください。

## 2 バージョン 3.1 での新機能

- ◆ **新しいワークロードのタイプ:** このリリースは、新しいワークロードのタイプ / バージョンの保護をサポートしています。
  - ◆ Open Enterprise Server (OES) 2
  - ◆ SUSE Linux Enterprise Server (SLES) 9
  - ◆ Oracle Enterprise Linux (OEL) 5.3、5.4
- ◆ **帯域幅制限:** このリリースでは、PlateSpin Forge で使用されるネットワークリソースの大きさをより強力に管理できるようになります。  
「[帯域幅制限](#)」を参照してください。
- ◆ **圧縮:** このリリースでは、ターゲットにレプリケートされる前に、ソースワークロードでボリュームデータを圧縮できるようにすることで、ネットワークコストを削減するための方法を提供します。  
「[データ圧縮](#)」を参照してください。
- ◆ **NAT のサポート:** このリリースは、ネットワークアドレス変換 (NAT) を使用するネットワーク構成をサポートします。これによって、ターゲットワークロードで TCP ポート 3725 が開いていなければならないという要件が取り除かれます。  
「[NAT を通じたパブリックおよびプライベートネットワーク経由の保護](#)」を参照してください。
- ◆ **GPT のサポート:** このリリースは、GUID パーティション表 (GPT) のディスクパーティションレイアウト標準を使用するソースワークロード (Windows Server 2008 以降) をサポートします。
- ◆ **シンディスクのサポート:** このリリースは、VM に表示されるシン (プロビジョニングされたシン) 仮想ディスクが設定サイズをもつが、そのディスクが必要とするディスクの大きさのみを使用するようにサポートしています。
- ◆ **VMware ネットワーキングの拡張サポート:** このリリースでは、VMXNET 2 および VMXNET 3 の仮想ネットワークアダプタをサポートします。

- ◆ **Failback-to-Physical** エクスペリエンスの向上 : フェールバック時に物理マシンに回復するためのメカニズムでは、いくつかの改善が行われ、ベンダ指定のドライバ管理のサポートの幅が大幅に広がりました。さらに、PlateSpin ブート ISO イメージは、より堅牢なドライバ管理のための Windows ドライバインジェクションなどの新しいツールを含みます。
- ◆ **並行仮想化した VM への Linux フェールバックのサポート** : XEN-on-SLES (バージョン 10) の並行仮想化された VM に Linux ワークロードのフェールバックを行うことができますようになりました。  
「[Xen-on-SLES の並行仮想化された VM への Linux フェールバック](#)」を参照してください。
- ◆ **多言語サポート** : このリリースでは、製品のインタフェースおよびマニュアルに関して、多言語サポート ( 簡体中国語、繁体中国語、フランス語、ドイツ語、および日本語 ) を提供します。  
[PlateSpin Forge 3 マニュアルの Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/platespin\\_forge\\_3\)](http://www.novell.com/documentation/platespin_forge_3) にある英語版のマニュアル ( 定期的に更新される ) が最新版と見なされます。

### 3 バージョン 3.1 で修正されたバグ

バージョン 3.1 では、以下を含め、多数のバグが修正されました。

- ◆ **640618** **ダイナミックディスクを持つ Windows ワークロードのフェールバック障害** : 保護されたワークロードが持つダイナミックディスクにドライブ文字が割り当てられていない場合、増分フェールバック操作が失敗しました。
- ◆ **677413** **「Stop 7B」エラーでターゲット VM にブルースクリーンが発生する** : ターゲット VM で、Windows 2008 x64 と Windows 2008 R2 ワークロードの同期を通じて、初期ワークロードレプリカの作成を試みると、「Stop 7B」エラーによるブルースクリーンが発生しました。
- ◆ **684192** **ディスクのリサイズを試みると、ブルースクリーンが発生する** : ブロックレベルのレプリケーションを通じて保護された Windows ワークロードでは、ディスクがサイズ変更されるときにブルースクリーンが発生しました。
- ◆ **ジョブ状態が不適切** : 完了または失敗した場合でも、ジョブは実行状態にありました。
- ◆ **694925** : 24 時間後に、暗号化または圧縮オプションを有効にしたブロックレベルのレプリケーションが失敗しました。
- ◆ **688471** : 24 時間以上かかった場合、Linux レプリケーションが失敗しました。

### 4 バージョン 3.1 の既知の問題

- ◆ **GPT へのフェールバックなし** : GPT 標準を使用するディスクをもつ保護されたワークロードを元のハードウェアまたはその他の GPT が有効なハードウェアにフェールバックできません。
- ◆ **704953** **Linux フェールバックにおいてエラーのある localhost.localdomain ホスト名** : ターゲットホスト名が [変更なし] に設定されている場合、フェールバック時にワークロードに localhost.localdomain ホスト名が割り当てられます。この問題は調査中です。  
回避策 : Linux フェールバック詳細のターゲットホスト名に対して [Change to (次に変更)] オプションを選択し、ターゲットホスト名を明示的に指定します。

- ◆ **595490 フェールバック時にブートパーティションを保持すると、フェールバックが停止する**：一部のフェールバックシナリオでは、ターゲットのアクティブ（またはブート）パーティションの保持がシステムによって不適切に許可されるため、ターゲットが正しくブートしなくなります。この問題は調査中です。

回避策：[フェールバックの詳細] では、ターゲットのブートパーティションを保持することを選択しないでください。
- ◆ **698611 特定の状況下でのフルクラスタレプリケーションの障害**：Windows 2008 R2 クラスタ保護契約が既存の VM への同期を通じてセットアップされる場合、およびアクティブなクラスタノードがフルレプリケーションの前にひっくり返った場合、フルレプリケーションジョブが失敗します。

ナレッジベースの記事 [7008771 \(http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008771\)](http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008771) を参照してください。
- ◆ **506154 データストア名に特殊文字が含まれていると、レプリケーションの問題が発生する**：データストア名に「+」という文字が含まれている ESX データストアで試行すると、保護が失敗します。

ナレッジベースの記事 [7008750 \(http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008750\)](http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008750) を参照してください。
- ◆ **655828 NSS ボリュームのマウント失敗**：フェールオーバー時またはフェールオーバーをテストした時に、スナップショットが有効になっている NSS ボリュームが期待とおりに自動的にマウントされません。

ナレッジベースの記事 [7008773 \(http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008773\)](http://www.novell.com/support/viewContent.do?externalId=7008773) を参照してください。
- ◆ **680259 (VMware 4.1) トラフィック転送 VM により、ネットワークパフォーマンスが乏しい**：一部のシナリオで、ネットワークトラフィックを転送するワークロードのレプリカ（たとえば、ワークロードの目的が NAT、VPN、またはファイアウォールのネットワークブリッジとして機能することである場合）は、ネットワークパフォーマンスの大幅な低減を示します。これは、LRO（Large Receive Offload）をもつ VMXNET 2 と VMXNET3 アダプタの問題に関連しています。

回避策：仮想ネットワークアダプタの LRO を無効にします。詳細については、「[VMware vSphere 4.1 リリースノート \(http://www.vmware.com/support/vsphere4/doc/vsp\\_esxi41\\_vc41\\_rel\\_notes.html\)](http://www.vmware.com/support/vsphere4/doc/vsp_esxi41_vc41_rel_notes.html)」（箇条書き項目「TCP パフォーマンスが低い場合 ...」）を下にスクロールしてください。
- ◆ **Linux ワークロードに対するソフトウェア RAID サポートなし**：PlateSpin Forge は、ソフトウェア RAID のボリュームの Linux ワークロードをサポートしていません。
- ◆ **590635 アップグレード後、フェールオーバーの結果が矛盾する**：PlateSpin Forge にアップグレードすると、フェールオーバーの操作が失敗したり、適切なホスト名やワークグループ設定などの正しいフェールオーバーパラメータが適用されなかったりする可能性があります。

回避策：フェールオーバーを実行する前に、手動で増分を実行します。
- ◆ **581860 中国語エディションの製品でブラウザの例外が発生する**：特定のバージョンの中国語が追加されていないブラウザを使用して PlateSpin Forge Server に接続しようとすると、Web ブラウザにエラーが発生する可能性があります。適切に動作するようにするには、ブラウザの環境設定を使用して特定の中国語（たとえば、Chinese [zh-cn] または Chinese [zh-tw]）を追加します。文化的な区別のない Chinese [zh] という言語は使用しないでください。

- ◆ **610918 統合ヘルプ内の展開アイコンおよび縮小アイコンが反応しない**: 拡張ブラウザセキュリティ設定を使用した一部のシステム (Windows Server 2008 上の Internet Explorer 8 など) では、目次内の展開アイコンおよび縮小アイコン (+ および -) が機能しない場合があります。この問題を修正するには、ブラウザ内で JavaScript を有効にします。

  - ◆ **Internet Explorer**: [Tools ( ツール)] > [Internet Options ( インターネットオプション)] > [Security ( セキュリティ)] タブ > [Internet ( インターネット)] ゾーン > [Custom level ( カスタムレベル)] の順にクリックし、[Active Scripting ( アクティブスクリプティング)] 機能用の [Enable ( 有効にする)] オプションを選択します。
  - ◆ **Firefox**: [Tools ( ツール)] > [Options ( オプション)] > [Content ( コンテンツ)] タブの順にクリックし、[Enable JavaScript (JavaScript を有効にする)] オプションを選択します。
- ◆ **558937 VSS を使用するブロックレベルのレプリケーションの失敗 (Windows): VSS ベースのサードパーティ製バックアップソフトウェアを使用している場合は、ブロックレベルのレプリケーションが場合によっては失敗することがあります。**

回避策: ブラックアウト期間 (『ユーザガイド』を参照) を使用します。
- ◆ **611105 アップグレード後に保護契約が見当たらない**: Forge アプライアンスをバージョン 3 にアップグレードすると、[Ready for Failback ( フェールバックの準備ができました)] または [Ready for Reprotect ( 再保護の準備ができました)] の状態にあるワークロードを持つ保護契約がユーザインタフェース上で見当たらない可能性があります。この問題は、次の修正の際に考慮されます。
- ◆ **705907 統合オンラインヘルプシステムのローカライズされたバージョンを使用できない**: 英語以外のインストール環境で統合オンラインヘルプシステム (WebHelp) の起動を試みると、対象言語の代わりに英語版のヘルプシステムが起動します。

回避策: ローカライズされた製品の最新バージョンに関する情報については、PlateSpin Forge 3 マニュアルの Web サイトを参照してください。

## 5 保証と著作権

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、この文書の内容または使用について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また文書の商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容を改訂または変更する権利を常に留保します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、このような改訂または変更を個人または事業体に通知する義務を負いません。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本契約の下で提供される製品または技術情報はすべて、米国の輸出管理規定およびその他の国の輸出関連法規の制限を受けます。お客様は、すべての輸出規制を遵守して、製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なすべての許可または等級を取得するものとします。お客様は、現在の米国の輸出除外リストに掲載されている企業、および米国の輸出管理規定で指定された輸出禁止国またはテロリスト国に本製品を輸出または再輸出しないものとします。お客様は、取引対象製品を、禁止されている核兵器、ミサイル、また

は生物化学兵器を最終目的として使用しないものとします。ノベル製ソフトウェアの輸出については、[Novell International Trade Services \(http://www.novell.com/info/exports/\)](http://www.novell.com/info/exports/) の Web ページをご参照ください。弊社は、お客様が必要な輸出承認を取得しなかったことに対し如何なる責任も負わないものとします。

Copyright © 2011 Novell, Inc. All rights reserved. 本ドキュメントの一部または全体を無断で複写転載することは、その形態を問わず禁じます。

Novell の商標一覧については、「[商標とサービスの一覧 \(http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html\)](http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html)」を参照してください。

サードパーティの商標は、それぞれの所有者に属します。